

○高齢者あんしん協力店 令和6年6月末時点 区内438店

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに賛同していただけるお店です。事業者向けの認知症サポーター養成講座を受講すると配付される、「高齢者あんしん協力店ステッカー」が目印です。



○「いたばし認地笑かるた」

板橋区では、子どもから大人まで、一緒に遊びながら認知症を正しく楽しく学ぶことを目的に「いたばし認地笑かるた」を作成しました。

かるたの読み句は、令和2年2月に区民の方からご応募をいただいた300句の中から、認知症サポーターのひろばで選定を行いました。

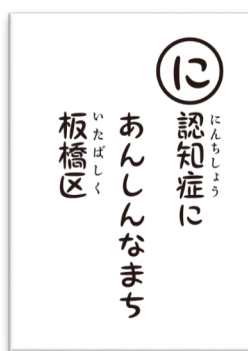
イラストは、板橋区立赤塚第二中学校の有志の生徒が作成してくれました。

おとしより保健福祉センターで貸出をおこなっています。ぜひ使ってみてください!!

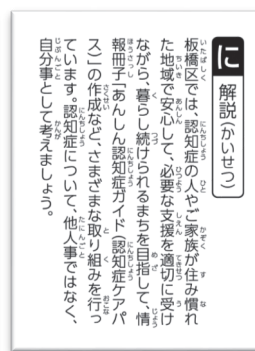
※かるたの貸出について詳しくはホームページをご確認ください。



絵札



読札



読札(裏)解説

○チームオレンジ

チームオレンジとは、地域の認知症サポーターなどがチームを組み、認知症の人やその家族の困りごとや支援ニーズに合った具体的な支援につなげる仕組みのことをいいます。

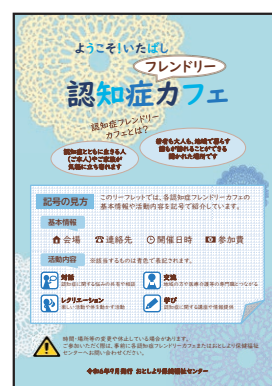
板橋区では、チームオレンジの登録制度を実施しています。

○認知症フレンドリーカフェ

認知症とともに生きる方(ご本人)やご家族はもちろん、地域で暮らす誰もが気軽に立ち寄ることができる開かれた場所です。認知症についてゆるやかに学び合い、医療や介護の専門職などすべての人が同じ立場で出会い、つながることができます。

リーフレット「ようこそ!いたばし認知症フレンドリーカフェ」では、板橋区内のカフェを紹介しています。

区ホームページにはデータ版リーフレットを掲載しています。



X(旧 Twitter) 運用中!!

板橋区認知症施策推進係(公式)

@ita_dementia



掲載情報

- ①区の認知症関係事業の紹介
- ②講演会や講座のお知らせ
- ③イベントなどのお知らせ

こんな方へおすすめ

- ①区の認知症施策に興味がある方
- ②認知症について学びたい方
- ③認知症に関する活動をしている個人や事業者の方